

新たな地域公共交通が運行開始 デマンド乗合タクシー・コミュニティバス

市では、これまでの地域公共交通を見直し、デマンド乗合タクシー「みらいくん」とコミュニティバス「みらい号」を併用する、新たな地域公共交通をスタートしました。



運行を開始するデマンド乗合タクシーとコミュニティバス

4月1日の運行開始にあたり3月31日、伊奈庁舎にて運行開始式を開催しました。式には、デマンド乗合タクシー「みらいくん」の名付け親となった成島悠太さん（谷井田小4年）や関係者が参加し、盛大に運行開始を祝いました。また、成島さんには感謝状とつくばみらい市の特産品「みらいプレミアム」が贈呈されました。

デマンド乗合タクシー「みらいくん」は、事前に利用者登録をし、予約することで、ドア・ツー・ドアで目的地（市内のみ）まで移動ができる非常に利便性の高い公共交通です。

コミュニティバス「みらい号」については、アンケート調査や利用者への聞き取り、利用状況を考慮した上で、ルート・ダイヤ

子どもたちが集う

当市初の児童館がオープン

市では、子育て環境の充実を図るため、小絹地区にある「ふれあいセンター」を「つくばみらい市小絹児童館」として、リニューアルオープンしました。4月5日には、子どもたちや関係者出席のもと開館式を行いました。

開館式終了後には、運営会社の企画したフラフープ大会、ビー玉箸掴み大会、紙ひこうき大会などに参加していました。この児童館は、子ども同士はもちろん、子育て中の保護者同士の交流の場として、市内で初めて開館しました。また、サービスの充実や運営コストの抑制

や・運賃などの見直しを行いました。

これらの地域公共交通は、地域の皆様のご利用があつて運行が継続されます。みんなが支え合う公共交通にするため、ぜひご利用ください。

なお、デマンド乗合タクシー「みらいくん」の事前登録は、伊奈庁舎企画課と谷和原庁舎市民窓口課で随時行っています。

問 伊奈庁舎企画課 ☎58
2111（内線1221）

のため、民間会社が運営する指定管理者制度を活用しています。多くの皆様のご利用をお待ちしています。



イベントに参加する子どもたち

豊小の児童たち 地域安全マップコンクールで教育長賞

昨年度実施された「地域安全マップコンクール」において、豊小の海老原小川さん（当時5年）、府川美香さん（同）、木村百花さん（当時4年）、栗田柚羽さん（同）、野口楓和菜さん（同）が、応募総数388点の中から見事、茨城県教育長賞を受賞されました。

児童たちは、学区内の通学路を分担して歩き、危険箇所を調べマップを作成しました。「すごくうれしい」「びっくりした」「いろいろな通学路を自分の足で歩いて頑張ったので良かった」と話してくれました。



▷教育長賞を受賞した海老原さん、府川さん（前列左から）、野口さん、木村さん、栗田さん（後列左から）

豊小の古谷さん 歯と口の健康に関するポスターコンクールで教育長賞

昨年度実施された「歯と口の健康に関するポスターコンクール」で、豊小の古谷莉子さん（当時3年）が見事、茨城県教育長賞を受賞されました。

古谷さんは、歯磨きをしている様子を描き「一生懸命描いたのでうれしい。これからもきちんと歯磨きしたい」と話してくれました。



▷教育長賞を受賞した古谷さん